

【提出意見とそれに対する栃木県の考え方】

「次期プラン（第2次素案）」に対する意見募集を行った結果、4名の方から計5件の御意見を頂きました。貴重な御意見ありがとうございました。

提出された御意見を十分検討の上、それに対する県の考え方を次のとおりまとめました。

項目	意見の内容	意見に対する考え方
県民1人当たりの所得と栃木県の全国順位について	「県民1人当たりの所得と栃木県の全国順位」のグラフについて、全国順位が下がっている印象が強いため、「全国上位を推移」という文章は違和感がある。	第2次素案を以下のとおり修正しました。 ・34ページ図表3「県民1人当たりの所得と栃木県の全国順位」を修正
連携・協働・共創について	基本姿勢等に掲げる「連携・協働・共創」について、若者や民間企業等が企画立案段階から参画して施策を作り上げていくような仕組みを作ってほしい。	第2次素案を以下のとおり修正しました。 ・67ページ重点的取組「若者の意見反映・地域活動支援」の主な取組に「こども・若者を含む多様な主体の意見を施策に反映する仕組みの構築」を追加
子育て支援について	子育て支援として、小中学校給食の無償化に取り組んでほしい。	第2次素案を以下のとおり修正しました。 ・65ページ重点的取組「妊娠・出産、子育て支援の充実」の主な取組に「公立小中学校等の給食費の負担軽減による子育て世帯への支援」を追加
物流について	幹線道路の整備や物流拠点・中継拠点の設置、配達事業に係る人材確保・育成、トラック事業者と中継事業者の連携支援などの物流施策を強化してほしい。 また、状況に応じて、トラック事業者等に対する支援を実施してほしい。	「未来を築く産業創出・成長プロジェクト」に「人やモノの流れを支える広域道路ネットワークの充実・強化」及び「本県の強みを生かした戦略的企業誘致の推進」を位置付け、市町と連携しながら、幹線道路の整備や、民間事業者による物流拠点の設置への支援など企業のニーズを踏まえた施策を推進して参ります。 また、トラック事業者等に対して、社会経済情勢を踏まえながら必要な支援を実施して参ります。
社会資本の老朽化対策について	道路の新設よりも古くなった道路の修繕に予算を配分すべきではないか。	「いのちと暮らしを守る県土づくりプロジェクト」に「公共土木施設や県有建築物等の計画的な点検と効率的かつ効果的な修繕等による長寿命化対策の推進」を位置づけ、老朽化した道路の修繕などを推進して参ります。